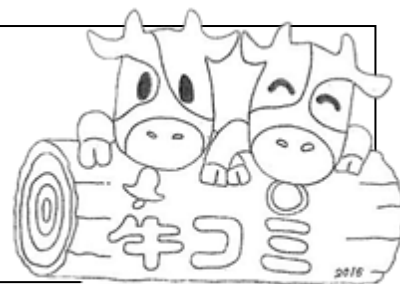


運営協議会だより No. 4

令和4年10月26日 代表：津吹一晴 校長：村上利明



第4回地域協働学校運営協議会が10月19日(水)に開催されましたので報告いたします。

修学旅行に行ってきました

コロナ禍で中止が続いていた修学旅行ですが、3年ぶりに京都・奈良（9月10日～12日）に行くことができました。今年度も計画で終わるのではないかと、子どもたちも一喜一憂したことと思います。3年生にとっては中学校生活における初めての、そして最後の宿泊行事でありました。それだけにとっても思い出深いものになったことでしょう。こんなにも学校行事が実りあるものだという喜びを改めて子どもたち、教職員、保護者の皆様もかみしめたことと思います。行程中、体調を崩す生徒もなく、見学や班別行動など、三日間を満喫しました。

学校行事報告/予定

東京都の体育健康教育推進校として2年間の研究課題がスタート

速く走るための実技指導と健康を維持するための講習会を受講

9/10(土)～12(月) 3年生修学旅行

9/17(土) 道徳授業地区公開講座

10/29(土) 一中祭

11/3(木) 地域レクリエーションに生徒会が参加



東大寺大仏殿

期待が膨らむ一中祭

今年度は観客席を設け、午前の部はチケットによる入場制限とはなりますが、保護者の皆様にもご参観いただくことができます。生徒にとって大変はげみになると思います。現在、生徒達は放課後等の時間を使って、練習や準備に追われています。日ごろの練習の成果を発表できる場で大いに力を発揮してください。3年生にとっては受験前の最後の大きな行事となります。きっと力をこめた歌声が聴けることと期待しています。また、そんな先輩の姿は後輩が目指す目標になると思います。

地域協働学校研修会「攻める防犯という考え方」

10月3日、講師に出口保行先生（犯罪心理学者、元法務省、現東京未来大学こども心理学部長）をお招きした研修会がありました。犯罪心理学では、だます人とだまされる人の双方の心理を分析することが必要です。少年鑑別所等での数多くの面談やインタビューを通して物理的な防犯には限界があり、犯罪者の心理を逆手にとった攻める防犯の重要性がわかってきました。まず、社会・経済情勢によって変化する犯罪の現状を把握し、そして、犯罪者の目線に立ち犯罪者が嫌がるような活動を展開することが役に立ちます。地域での清掃活動、挨拶や声かけをすることが犯罪の大きな抑止力となります。地域住民として攻める防犯の力になりたいと思います。

次回開催予定 11月16日(水)16時30分～